

令和4年度1年生 「公共」ルーブリック評価シート

年 組 番 名 前

単元「第1編 公共の扉 公共的な空間で生きる私たち」 第2章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方

学習のねらい・目標		① 社会に参画し他者と協働して公共的な空間を作る主体となるために、「幸福・正義・公正」という視点に着目することができる。 ② 個人の選択・判断するための手がかりとして、「行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方（結果論）」や「行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方（義務論）」に基づいて、思考実験や実社会の事例を考察し、自分の考えを表現することができる。 ③ 人間と社会のあり方生き方について、先哲はどのように考えたのかを理解することができる。					
学習評価の観点	評価基準	目 標	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する	Cに達しない生徒への対応	評価
	評価規準						
知識 技術	選択・判断の手がかりとして「幸福・正義・公正」に着目し、「行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方」と「行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方」について理解することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 社会を考える際の道しるべとして、「幸福・正義・公正」という枠組みについて理解することができる。 実社会の事例や思考実験、先哲の思想を、結果論と義務論という立場から理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会を考える際の道しるべとして、「幸福・正義・公正」という枠組みについて十分理解することができる。 実社会の事例や思考実験、先哲の思想を、結果論と義務論という立場から十分理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会を考える際の道しるべとして、「幸福・正義・公正」という枠組みについて理解することがおおむねできている。 実社会の事例や思考実験、先哲の思想を、結果論と義務論という立場から理解することがおおむねできている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会を考える際の道しるべとして、「幸福・正義・公正」という枠組みについて理解することができていない。 実社会の事例や思考実験、先哲の思想を、結果論と義務論という立場から理解することができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査や確認テストにおいて、理解不足が顕著だった生徒には、後日個別指導を実施する。 	
	思考 判断 表現	「行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方」と「行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方」を用いて、考えたことを表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 「トロッコ問題」という思考実験について、実社会の事例を用いながら考察し、考えたことを文章にして、グループ活動でクラスメイトに発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「トロッコ問題」という思考実験について、実社会の事例を用いながら考察し、考えたことを文章にして、グループ活動でクラスメイトに発表することが十分できている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「トロッコ問題」という思考実験について、実社会の事例を用いながら考察し、考えたことを文章にして、グループ活動でクラスメイトに発表することがおおむねできている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「トロッコ問題」という思考実験について、実社会の事例を用いながら考察し、考えたことを文章にして、グループ活動でクラスメイトに発表することができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章が書けなかった生徒がいた場合には、横で一緒に考えながら書くように促す。 人前で発表できない生徒は、無理強いせず周囲の話を聞いているように促す。
主体的に学習に取り組む態度	人間と社会のあり方生き方に興味をもち、授業に積極的に参加することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 人間と社会のあり方生き方に興味をもち、思考実験やグループ活動に積極的に参加することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 人間と社会のあり方生き方に興味をもち、思考実験やグループ活動に積極的に参加することが十分できている。 	<ul style="list-style-type: none"> 人間と社会のあり方生き方に興味をもち、思考実験やグループ活動に積極的に参加することがおおむねできている。 	<ul style="list-style-type: none"> 人間と社会のあり方生き方に興味をもち、思考実験やグループ活動に積極的に参加することができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業における態度を観察し声掛けを行う。 授業ノートや感想用紙をしっかり記入させる。 	
指導を振り返って							